

第1回 進路保護者会資料

学校教育目標

『夢・思いやり・たくましさ』

をもつ生徒の育成



令和2年6月18日（木）

流山市立南部中学校

令和2年度 第1回 進路保護者会資料

目次

	はじめに	1
1	令和元年度卒業生 進学先一覧	2
2	令和2年度進路年間計画	3
3	具体的な取り組みや内容	4、5
4	中学校卒業後の様々な学びの道	6、7
5	就職について	8
6	高等学校等「体験入学・説明会」について	9、10
7	千葉県公立高等学校入試の概要	
	(1) 令和3年度(来春)選抜日程	11
	(2) 旧選抜制度と新選抜制度の相違点	12
	(3) 「一般入学者選抜」の検査内容と選抜方法	13、14
	(4) 受検可能な公立高校	15、16
	(5) 通学区域図	17
8	私立高校の入試日程と推薦制度	18、19
9	受験パターンの組み立て方	20、21、22
10	奨学金の制度について(昨年度参考)	23、24、25

はじめに

中学校3年生は義務教育最後の学年です。今まで多くの子どもたちは、決められた学校に入学し、生活してきました。ところが、中学校以降の進路については、将来への見通しや目的意識をしっかりと持って、子どもたち自身が、自分で考えて、自分で決めなければなりません。また、就職する場合でも、社会人としての生活は、今までのように甘くはありません。したがって、中学校卒業後の進路を考えるということは、子どもたちの自立を促していく上で、とても大切な時間であると言えます。

進路開拓は、子どもたちの人生の中で最初のそして最大の試練であるともいえるでしょう。その試練を乗り越え、最終的に、子どもと保護者双方が納得のできる進路決定になることが大切です。そのためにも、家庭と学校とで連携し、情報を共有し合いながら1年間ともに歩んでいきたいと考えています。ご協力よろしくお願いたします。

子どもが主体的に進路決定を行うために

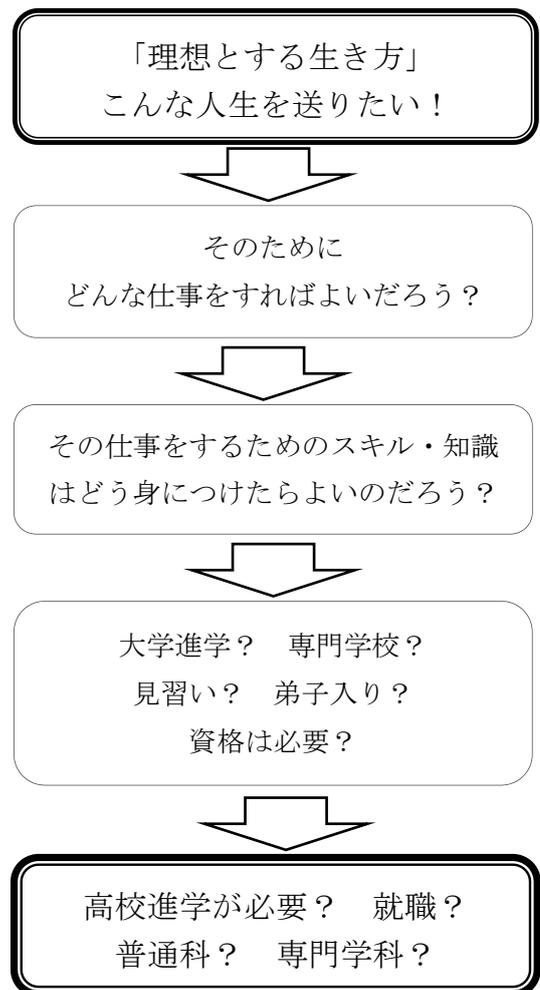
～日常会話で子どもの将来について話したり、考えたりする環境を～

右の図は、「人生を逆算する力(キャリアプランニング能力)」のイメージ図です。まだ将来のことをしっかりと決められない子どもも多いと思います。もちろん人生経験が少ない中学生が簡単に進路を決めることなどできません。

ぜひ、各家庭の食事の時や一家団らんの時に「卒業後はどうするの?」、「将来はどのようなことをしていきたいの?」などと、さりげなく聞いてみてください。また、親として、働くことの苦勞ややりがいなども語ってあげてください。そうした、将来について考える継続した会話が、子どもの意識の中で、職業観を深めていくことにつながっていきます。

この一年間を通して、子どもたちに「自分の進路は自分で切り開く」という、最も大切な本人の自覚や自立心を育てていきましょう。

受験期は大人のお考え方や声かけ次第で子どもに大きな自信をつけさせ、成長させられる期間でもあります。過保護になりすぎず、かといって放任しすぎず、適度な距離感を保ちながら、粘り強く見守っていきましょう。



1 令和元年度卒業生 進学先一覧

千葉県公立高等学校（33校）

1	千葉県立幕張総合高等学校
2	千葉県立船橋高等学校
3	千葉県立船橋二和高等学校
4	千葉県立市川南高等学校
5	千葉県立浦安南高等学校
6	千葉県立松戸高等学校
7	千葉県立小金高等学校
8	千葉県立松戸国際高等学校
9	千葉県立松戸六実高等学校
10	千葉県立松戸向陽高等学校
11	千葉県立松戸馬橋高等学校
12	千葉県立鎌ヶ谷高等学校
13	千葉県立鎌ヶ谷西高等学校
14	千葉県立東葛飾高等学校
15	千葉県立柏高等学校
16	千葉県立柏南高等学校
17	千葉県立柏陵高等学校
18	千葉県立柏の葉高等学校
19	千葉県立柏中央高等学校
20	千葉県立沼南高等学校
21	千葉県立沼南高柳高等学校
22	千葉県立流山高等学校
23	千葉県立流山おおたかの森高等学校
24	千葉県立流山南高等学校
25	千葉県立流山北高等学校
26	千葉県立野田中央高等学校
27	千葉県立清水高等学校
28	千葉県立我孫子高等学校
29	船橋市立船橋高等学校
30	柏市立柏高等学校
31	松戸市立松戸高等学校
32	千葉県立松戸南高等学校
33	千葉県立特別支援学校流山高等学園

他府県公立高等学校（1校）

1	大阪府立春日丘高等学校
---	-------------

私立高等学校（33校）

1	日本大学習志野高等学校
2	東海大学付属浦安高等学校
3	東京学館浦安高等学校
4	秀明八千代高等学校
5	聖徳大学附属女子高等学校
6	芝浦工業大学柏高等学校
7	日本体育大学柏高等学校
8	流通経済大学付属柏高等学校
9	麗澤高等学校
10	二松學舎大学附属柏高等学校
11	西武台千葉高等学校
12	我孫子二階堂高等学校
13	土浦日本大学高等学校
14	東洋大学附属牛久高等学校
15	立教新座高等学校
16	獨協埼玉高等学校
17	駒込高等学校
18	駒場学園高等学校
19	日本大学第一高等学校
20	足立学園高等学校
21	正則高等学校
22	上野学園高等学校
23	潤徳女子高等学校
24	北豊島高等学校
25	履正社高等学校
26	あずさ第一高等学校
27	興学社高等学院
28	立志舎高等学校
29	勇志国際高等学校
30	わせがく高等学校
31	KTCおおぞら高等学院
32	N高等学校
33	NHK学園高等学校

専門学校等（2校）

1	沖縄工業高等専門学校
2	東京都立産業技術高等専門学校

2 令和2年度 進路年間計画

	月	行事	進路予定 実施予定日 (内容)	定期テスト 実力テスト
1 学期	4	始業式 4/6	第1回進路希望調査 5/7 回収	
	5		2者面談〈進路希望調査を受けて、担任と生徒で〉	実力テスト 2年生分
	6		第1回進路保護者会 6/18 〈進路予定 具体的内容 就職等〉 校長面接開始 6/19～11月下旬	1学期定期 テスト
	7	葛北激励会 保護者会 終業式	第1回校内高校説明会〈多様な進学先を知る〉予定 第2回進路希望調査 7/10 配布 7/17 回収	第1回実力 テスト 7/2
	8		第1回3者面談〈進路希望調査をもとに、夏休みの 計画等について 1・2年生の成績・出欠席数の確認〉 高校説明会・体験入学参加→3校以上	
2 学期	9	始業式 体育祭 9/19 生徒会役員選挙 9/25	第3回進路希望調査 9/1 配布 9/7 回収 2者面談〈夏の学習の様子 高校説明会・体験入学の参加状況 確認 今後の学習に向けて等 担任と生徒で〉 朝の学習会開始～公立入試終了まで	第2回実力 テスト 9/2
	10	東葛駅伝、PTA バザー ー10/17 まほろば祭 10/29	第4回進路希望調査 10/16 配布 10/23 回収 第2回校内高校説明会〈今年度の入試制度について〉予定 第2回進路保護者会 10/22 〈受験校決定に向けて 入試手続き に向けて等〉	第3回実力 テスト 10/2
	11		第2回3者面談 11/2～11/11 〈私立受験校・受験形態 (推薦等) の最終確認 公立受検予定校確認〉 出願書類の取寄せ〈各家庭にて〉 受験用写真撮影〈中学校にて〉 第5回進路希望調査 (出願手続願) 〈私立受験校・受験形態 (推 薦等) の決定 公立受検予定校をしぼる〉	定期テスト 11/16,17 第4回実力 テスト 11/30
	12	保護者会 12/17 終業式 12/23	私立高校願書作成 受験料振り込み開始 調査書記載内容の 最終確認	
3 学期	1	始業式 1/7 新入生保護者説明 会 1/21	私立高校入試～2月 入学手続き又は延納手続き 第5回実力テストの結果を受けて、公立受検校最終決定	第5回実力 テスト 1/12
	2	新入生半日入学 2/5	<u>公立高校入学願書受付 2/9,10,12</u> <u>志願変更受付 2/17,18</u> <u>公立高校入試 2/24,25</u> <u>追検査受付 2/26,3/1</u>	定期テスト 2/1
	3	3年生を送る会 3/4 卒業式	<u>追検査 3/3</u> <u>入学許可候補者発表 3/5</u> <u>公立2次募集願書受 付 3/10</u> <u>志願変更受付 3/11</u> <u>公立2次入試 3/15</u> <u>公立2次発 表 3/17</u>	

※行事や進路予定は、今後変更される可能性もあります。その都度、進路便りや学校メールを通して、お知らせいたしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3 具体的な取り組みや内容

(1) 実力テストについて

①目的

- ・入試に向けて、計画的に学習を進めるきっかけとします。
- ・学習内容の定着を客観的に把握するための資料とし、学習計画の見直しに役立てます。

②実施予定日

実力テスト 2年生分	第1回実力テスト 7/2	第2回実力テスト 9/2
第3回実力テスト 10/2	第4回実力テスト 11/30	第5回実力テスト 1/12

(2) 定期テストについて

私立の推薦は、1、2学期の学習の成果が判断基準になります。定期テストに向けて、頑張ることはもちろんですが、日々の授業を大切にして提出物も確実にいきましょう。

※英語検定・数学検定・漢字検定などの各種検定結果が、入試で加点されます。11月中旬くらいまでに結果がわかるように、検定にも積極的に挑戦していきましょう。

(3) 進路希望調査について

①目的

中学校として

- ・中学校側で、現段階での生徒の進路希望先を把握し、進路希望先の情報収集を行います。
- ・2者面談や3者面談にて、進路希望調査に基づいて、情報提供を行います。
- ・進路希望調査により、今後の見通しなどを確認していきます。

各家庭として

- ・各家庭で進路についての話し合いの時間を定期的に取り、親子で考え方を確認しながら進学先決定に向けて準備を進めていきます。
- ・進路希望先を積極的に調べるきっかけとします。(体験入学、高校説明会などへの参加)
- ・進路希望調査を活用し、不明な部分の解消や計画的な準備に役立てます。

②実施予定日

第1回進路希望調査 5/7 回収
第2回進路希望調査 7/10 配布 7/17 回収
第3回進路希望調査 9/1 配布 9/7 回収
第4回進路希望調査 10/16 配布 10/23 回収
第5回進路希望調査 (出願手続願) (受験校・受験形態の決定 私立推薦・一般入試の決定) 11月中旬

(4) 校長面接について

校長先生が生徒一人ひとりと面接を実施していきます。すでに配布してある面接ガイドを熟読し、面接マナーや現時点での進路についての自分の考えをまとめておきましょう。自己分析をしていく上で、面接ガイドの記入欄を有効に活用してください。

① 校長面接の視点

- ・面接は本人が何を考えているかを知るために実施します。失敗を恐れず、自分の意見を正直に伝えるように気をつけましょう。
- ・わからない事にその場でとっさに考えた回答をしてはいけません。「わかりません。」「考えていません。」等の答えでよいです。
- ・自分の考えをまとめるときは、箇条書きにするとよいです。長い文章を作ると覚えるのに時間を要します。
- ・質問に対する回答では、「はい」と受け答えることが始まりです。

② 実施予定日

6月19日～11月中旬頃まで 朝、昼休み、放課後の時間を使用します。

※12月以降は、グループ面接や自己表現、作文指導など、生徒の入試の実態に合わせて、対策を行っていきます。

(5) 3者面談について

第1回3者面談 7/21～7/31 実施予定

- ・現段階で、生徒本人、保護者が考えている進路について。
- ・第1回実力テストの結果、1学期の学習の成果を受けて、3者で現状を共通理解。
- ・夏休みの計画（学習、高校説明会などへの参加予定）について。
- ・1、2年生の成績や出欠席数の確認（調査書記載用）。など

第2回3者面談 11/2～11/11 実施予定

- ・私立受験校、受験形態（推薦等）の最終確認。公立受検予定校確認。
- ・第5回進路希望調査（出願手続願）作成・提出に向けて最終確認。
- ・出願書類の取寄せ確認。
- ・特別活動の記録、部活動の記録など調査書記載内容の確認。など

※進路先を決めるための、進路相談（2者あるいは3者）、受験校変更のための進路相談は必要に応じて随時行っていきます。

(6) 朝の学習会について

体育祭終了後から、朝の学習会実施を予定しています。学年全員で入試に向かう雰囲気を作り、学力向上を目指します。また、朝型の習慣作りにも役立えます。詳しくは、進路便りでお知らせいたします。ご協力よろしくお願いたします。

4 中学校卒業後の様々な学びの道

◆高等学校

設置者による違い	課程による違い
<p>国立：大学に付属しているものが多い。</p> <p>公立・市立：県や市が設置するもっとも一般的な高校</p> <p>私立：独自の教育が行われている。公費補助が少ないため、学費などが国・公立より高い。</p>	<p>全日制：日中に授業を受けて、3年で卒業。</p> <p>定時制：一般的に夜間に授業を受けて1日4時間、4年で卒業。日中は仕事やアルバイトなど自由に時間が使える。松戸南高校は午前・午後・夜間と3つの時間帯で授業を行う。この過程だと自分が所属する時間帯以外の授業も受けられ、1日4~6時間学習すれば3年で卒業できる。</p> <p>通信制：郵便などで送られてくる教材を利用して、テレビやインターネットを用いながら自宅で学習する。自分の生活スタイルやペースに合わせて学習できる。登校授業もある。</p>

学科による違い
<p>普通科：普通教育を主とする。普通科目を中心に、幅広い知識と教養を身につける。国語、地理、歴史、公民、理科、数学、保健体育、外国語、家庭、情報、選択、総合的な学習などの各教科について学習する。個人の得意分野を生かすため、専門的な内容を多く学ぶコースが設置されている普通科もある。また、2・3年生になると将来を見据えて、理数系・文科系と系列を分け、就職や進学にそなえて学習する学校が多くある。</p> <p>進学でも就職でも、幅広い範囲での進路選択が可能である。就職者は年々減少しているが、さまざまな産業に就職している。ほかの学科に比べて、進学率も高く、大学、短大、専修学校など、広範囲に進学者が出ている。</p>
<p>総合学科：普通教育と専門教育の両方を受けられる。自己の将来をよく考えて自分に必要な学習を自分で選ぶことにより、自分の進路を切り開いていく力を身につける。</p> <p>必修科目は普通科目のほかに、将来の職業生活の知識と技術を身につける「産業社会と人間」「情報に関する科目」「課題研究」があり、生徒全員が履修する。また、自分の進路と結びつく「総合選択科目」と「自由選択科目」がある。これらの科目を一人ひとりの生徒が興味・関心、進路に合わせて選択するため、個別にさまざまな時間割ができる。</p> <p>多くの生徒が大学、短大、専修学校などへの進学を選択している。就職についても、その業種は広範囲にわたる。</p>
<p>専門学科：専門教育を主とする。特色ある学校づくりがすすみ、さまざまな学科が設置されている。各学科では、その専門性を深く学び、将来の進路選択に役立ててほしいと考えている。専門学科には、工業に関する学科、商業・情報に関する学科、農業・林業・環境に関する学科、福祉・看護に関する学科、水産業に関する学科、家庭に関する学科などがある。学科によっては、在学中に資格が得られられるため、関連業界への就職が有利になる。</p>

◆高等専門学校

高等専門学校は大学と並ぶ高等教育機関。産業界をリードする技術者を育成するため、専門科目を中心に高度な知識や技術を学び、それぞれの専門職として就職する人が多い。大学に進学する人も多く、学部によっては大学3年次への編入ができる。

工業系（5年）：機械工学科、電気工学科、電子制御工学科、航空工学科、情報工学科、建築学科など。

商船系（5年6か月）：商船学科、電子機械工学科、情報工学科など。

国立木更津工業高等専門学校 東京都立産業技術高等専門学校 など

◆高等専修学校

就職したり、資格を得るために役立つ知識や技術をより専門的に学ぶ学校。情報処理技術者、美容師、調理師、ファッション・デザイナーなど、さまざまな職業につくための具体的な教育に重点をおいたさまざまな学科がある。ほとんどが3年間修学し、高等学校卒業と同等の資格が得られる。通信制の高等学校と連携し、同時に高校修了となる専修学校も多い。卒業後に大学、短大、専門学校に進学することもできる。

野田鎌田学園高等専修学校 東放学園高等専修学校 など

◆その他の教育機関

各種学校

珠算、パソコン、編み物、調理、洋裁、和裁などのように、実際の仕事や生活、趣味などに必要な知識や技術を、短期間で学ぶことができる。

公共職業能力開発施設

職業に必要な知識や技術を身につけることを目的とした公共の教育機関。各都道府県で設置している施設に職業能力開発校がある。ただし、中卒者を対象とした学科は少ない。

事業所内訓練施設

会社や事業所に就職し、給料をもらいながら、仕事に必要な知識や技術を取得することを目的とした教育施設である。

トヨタ工業学園高等部 日立工業専修学校（3年間 全寮制）など

5 就職について

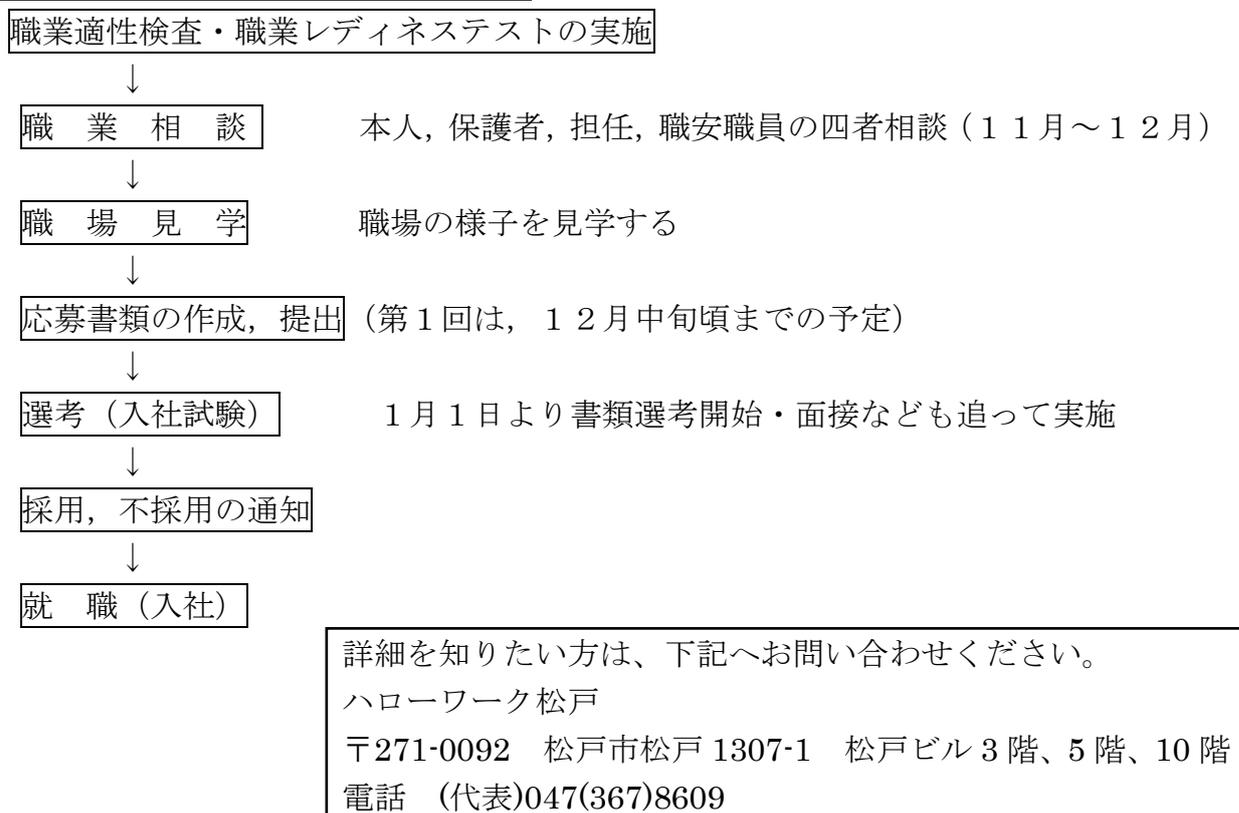
全国の中学生の97%が高等学校に進学していますが、中学を卒業してそのまま就職する人の実態を概説します。

中卒者の求人数は、平成4年頃から減少の傾向を辿り、併せて求職者数も減少してきました。中学卒の就職での一番の問題は離職率です。中学卒業者の1年目の離職率は40%台を下回ることはありません。また、3年以内の離職率を調べると、中学校卒業者は実に約65%、3人に2人が辞めてしまっているのです。とても残念なことです。十分な職業意識を持たず、社会の荒波にもまれる準備もできないまま就職した場合には、仕方のない面もあると思います。

就職は、人間の一生を左右するものです。お子さんも、遅かれ早かれこの問題に直面するわけです。しっかりした人生観、職業観をもって就職の決定をしてもらいたいものです。

参考文献：「'19進路の手引 個性を生かす進路」株式会社エーアンドシー

ハローワークを通しての就職までの手順



※ 求人案内はこれから学校にきます。必要な時は、ご連絡ください。

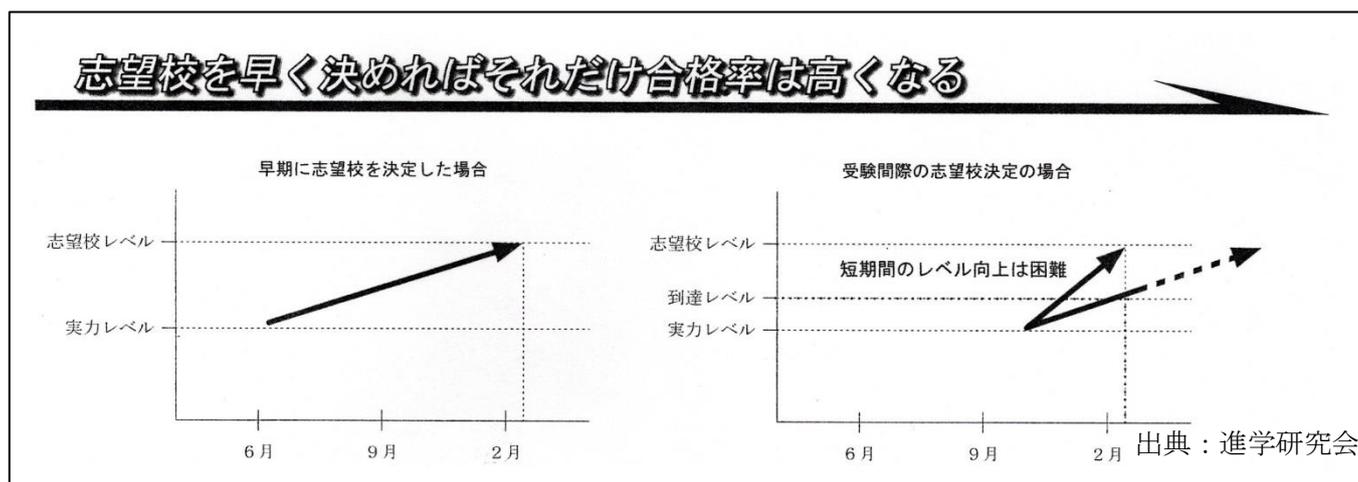
※ 縁故就職の場合でも、話の進み具合を担当までご連絡ください。

6 高等学校等「体験入学・説明会」について

(1) はじめに

夏休みから2学期にかけて、高等学校等では、体験入学や説明会を多く実施していきます。時間のある夏休みを利用して積極的に参加しましょう。高校によっては、参加生徒を記録し、入試のときに参考にする場合もあります。自分が受験する可能性のある学校は、必ず体験入学・説明会に参加しましょう。

また、志望校が定まっていない場合は、合同説明会や合同相談会に参加するのもよいでしょう。1つの会場に複数の学校が集まっているから、1度にいろいろな学校の資料が集められて、先生に質問もできます。そして、ある程度志望校をしぼったら、実際に学校に行って、雰囲気や施設などをしっかりと見ておきましょう。



(2) 参加方法

体験入学・説明会等に参加するためには、「予約が必要ない場合」や「中学校を通して又は、各個人で予約が必要な場合」があります。進路だよりでは、中学校に届いた各高等学校等から来る案内を随時紹介していきます。また、各高等学校等のホームページでは、詳細が掲載されますので合わせてご確認ください。

部活動体験を希望する場合には、事前に中学校の顧問を通して、高校の顧問と連絡をとったり、承諾書の提出が必要であったりします。

(3) 持ち物・服装・その他

- ①持ち物：筆記用具、上履き、指定バック、交通費、生徒手帳、高校側が指定したものがあれば用意する。
- ②服装：制服（身だしなみは、きちんとしましょう。）※文化祭なども制服で見学に行きます。
- ③態度、言葉づかい：目的をわきまえた言動・行動・態度をとる。

(4) 志望校選び（体験入学・説明会等への参加時）の7つの視点

1 カリキュラム・進路指導

同じ学科でもカリキュラムは高校によって違っている。①どんなふうに学習が進んでいくのか（科目構成はどのようになっているか）、②選択科目にはどんな種類があるのか、③授業の進め方はどんな感じか、などを中心に、カリキュラムや授業のスタイルが自分の進路希望や適性・性格に合うかチェックしましょう。

また進路指導も大事な要素。①過去数年間の進路状況はどうなっているか、②補習・講習などはどうなっているか、③どんな進路行事や進路指導が行われているか（進路指導方針）、などを確認して、自分の希望進路が実現できそうか調べておきましょう。特に、大学合格実績は学校によって資料のまとめ方が異なるので、その人数が現役のみなのか、浪人を含んでいるのか、延べ数か、実数かなどもしっかり確認しましょう。

2 学校の校風・方針・特色

私立は設置者の独自の理念や教育方針のもとに設立されているので、宗教教育、武道教育、女子教育、グローバル教育など学校それぞれに多様な特色があります。

公立も歴史や伝統、教育方針に基づいて、自主性を重んじる、ボランティア活動に力を入れる、地域活動を熱心に行うなどの特色を打ち出しています。また、公立でも生活指導を厳しく落ち着いた学習環境づくりに努める学校もあります。

学校の雰囲気や様子をつかむのは、実際に学校を訪れるのが一番です。学校説明会や体験入学の機会を積極的に利用して、自分に合いそうか、共感できるかなどを肌で感じましょう。

3 行事・部活動

文化祭や体育祭などの行事は、高校生活をより充実したものにする要素の1つです。特に文化祭は公開している学校がほとんどなので、ぜひ、学校を訪れて、雰囲気を感じておきましょう。実際に学校を訪れて、活気にふれたことで、「入りたい気持ち」が増して、「受験勉強にやる気がわいた」という人も多いです。また、宗教行事、競歩大会、英語スピーチ大会など学校の特色が表れる行事もあるので、年間行事予定表も見ておきましょう。また、特定の部活動で活躍したいという人は、その部があるかないかだけでなく、活動のようすや実績、施設状況などもチェックしましょう。なお、私立などで部活動推薦を行う部や強化部に指定されている部などは、優秀な生徒が多く集まっているので、レベルや勉強との両立面も考慮に入れておきましょう。

4 施設・設備

3年間通う校舎だから、施設・設備もしっかりチェックしておきましょう。一般的に私立は、運動部専用の第2グラウンドがあったり、広大な図書室やWebで個人学習ができる教室を設けたりと施設・設備が充実している学校が多く、新校舎も立てられたりしています。その分、施設費などの学費が高くなる傾向にあります。公立でも、近年、普通教室にエアコンを設置したり、校舎の改築工事を行ったりしています。自分が気になる点は学校説明会や学校見学などに参加して、実際に目で見て確認しましょう。

5 自分の学力と合っているか

「この高校、いいな」と思っても、自分の学力とかけ離れていたら、志望校として厳しいかもしれません。「じゃ、あきらめないとダメ？」というのではなく、まずは現在の自分の学力レベルとの距離はどのくらいなのかを把握しておきましょう。その手段として会場テストや公開模試を受けて、偏差値を知るのも1つです。また、過去問を解いて、どのくらい得点できたかも目安になります。自分の弱点を知り、計画を立てて学習していくことが大事です。

6 通学時間

自宅からどのくらい時間がかかるか？駅からの距離は？気に入った学校でも通学時間が長いと、それなりの覚悟がないと通うのはつらいです。3年間ずっと通うからこそ、しっかり調べましょう。電車やバスの込み具合、自転車の場合は距離など体力的な面も考慮に入れておきましょう。

7 学費

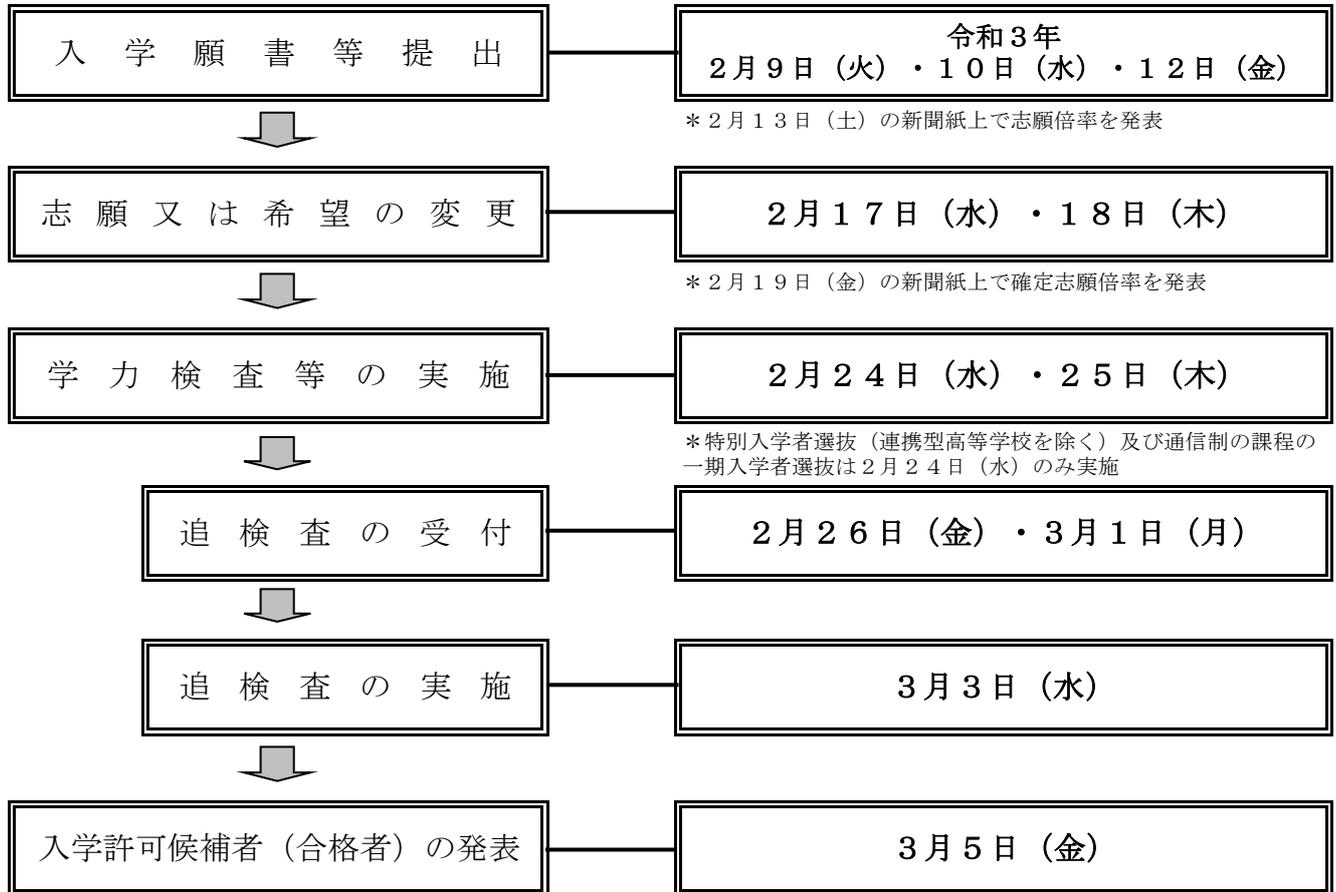
忘れがちなのが、お金の面です。授業料は国による「高等学校就学支援金」によって、対象者は補助されます。また、ほかに県や市、民間による奨学金制度や、私立では独自に奨学金制度を設けている学校もあります。

学費は授業料の他に、教科書代や施設費、生徒会費などいろいろな項目があり、学校によって金額は異なってきます。進路指導が充実したり、補習授業が充実したりしている分、講習会や講師料などにお金がかかるというケースもあります。保護者の方と一緒に、授業料以外の面も含めてかかる費用を比較しておきましょう。

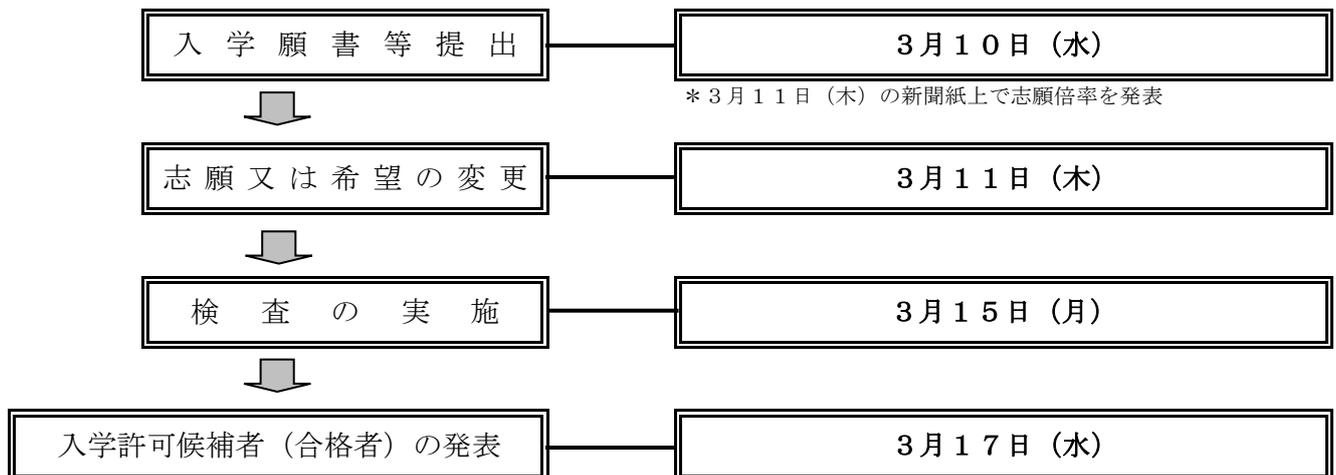
7 千葉県公立高等学校入試の概要

(1) 令和3年度(来春) 千葉県公立高等学校 選抜日程

I. 一般入学者選抜・特別入学者選抜・地域連携アクティブスクールの入学者選抜及び通信制の課程の一期入学者選抜



II. 第2次募集(地域連携アクティブスクールを含む)及び通信制の課程の二期入学者選抜



(2) 旧選抜制度と新選抜制度の相違点

- ❶ 受検する機会が、旧選抜においては前期選抜・後期選抜の2回あったものが、新入試選抜では1回のみとなります。
- ❷ 学力検査が、2日に亘って実施されます。(旧選抜では1日に国数英理社の5教科を実施)
- ❸ 英語の学力検査の時間が60分となります。(他の4教科は50分で実施、旧選抜では全ての教科を前期50分、後期40分で実施)
- ❹ 調査書の評定において、算式による統一した補正は実施しません。
- ❺ 本検査の他に、追検査が実施されます。(インフルエンザ罹患等のやむを得ない理由のみ受検可能)

旧制度(令和2年度入学者選抜)		
名称	前期選抜	後期選抜
検査日	令和2年2月12日(火) 13日(水)	令和2年3月2日(月)
発表日	令和2年2月19日(水)	令和2年3月6日(金)
検査内容	第1日 5教科の学力検査(1教科50分) 第2日 各高等学校において、面接、自己表現、作文、適性検査等から一つ以上の検査を実施	5教科の学力検査(1教科40分)、面接等各高等学校が必要に応じて実施する検査
選抜方法	調査書、学力検査の成績、各高等学校において実施した検査の結果等を資料とし、各高等学校が総合的に判定する。 調査書の評定は、算式1を使用する。	調査書、学力検査の成績、各高等学校が必要に応じて実施した検査の結果等を資料とし、各高等学校が総合的に判定する。 調査書の評定は、算式1を使用する。 B組の判定には算式2を使用する。
追検査	実施していない。	実施していない。

新制度(令和3年度入学者選抜)	
一般入学者選抜(本検査)	
	令和3年2月24日(水) 25日(木)
	令和3年3月5日(金)
第1日 3教科(国語・数学・英語)の学力検査(国語・数学は50分、 英語は60分)	第2日 2教科(理科・社会)の学力検査(1教科50分)、各高等学校において、面接、自己表現、作文、適性検査等から、一つ以上の検査を実施
調査書の評定の全学年の合計値及びその他の記載事項、学力検査の成績、各高等学校において実施した検査の結果等を資料とし、各高等学校が総合的に判定する。また、選抜資料は原則として得点(数値)化し、各高等学校は、選抜・評価方法において公表する。	調査書の評定は、全学年の合計値を使用する。算式による補正は行わない。
追検査	実施する。(インフルエンザ罹患等の理由のみ)

(3) 「一般入学者選抜」の検査内容と選抜方法

①本検査

検査内容等

		検査の内容	時間・配点
第1日	【学力検査】国語・数学・英語	国語の問題は、放送による聞き取り検査を含む。英語の問題は、放送によるリスニングテストを含む。	国語・数学は50分 英語は60分 各教科100点
第2日	【学力検査】理科・社会		各教科50分 各教科100点
	【各高等学校が定める検査】	各高等学校において、面接、集団討論、自己表現、作文、適性検査、学校独自問題及びその他の検査のうちからいずれか一つ以上の検査を実施する。	検査の時間等については、各高等学校が定める。

* 【各高等学校が定める検査】の各検査の概略

- 面接-学習活動や学校生活に対する意欲・関心、あるいは一般常識を問う。
- 集団討論-複数の受検者に、同一のテーマを与えて自由に討論させる。
- 自己表現-決められた時間内に、受検者があらかじめ提出したテーマに従って発表する。
- 作文-指示された題名のもとに文書を作成する。
- 小論文-ある文章を与え、その全体又は一部について問い、受検者のものの考え方等を見る。
- 適性検査-学校・学科の特色に応じて行う実技等の検査で、運動能力に関する検査、各学校が指定する検査等を行う。
- 学校独自問題-高校が独自に作成し、受検者に課す筆記試験。
- その他の検査（集団適性検査）-集団に課題を与えて活動を観察する検査。

検査時間割

		第1日	第2日
本 検 査	9:30	集合	9:30 集合
	9:30~ 9:40	受付・点呼	9:30~ 9:40 受付・点呼
	9:40~ 9:55	注意事項伝達	9:40~ 9:55 注意事項伝達
	10:10~ 11:00	国語	10:10~ 11:00 理科
	11:20~ 12:10	数学	11:20~ 12:10 社会
	12:10~ 12:55	昼食・休憩	12:10~ 12:55 昼食・休憩
	13:05~ 14:05	英語	13:05~ ~ 16:30 各高等学校が定める検査

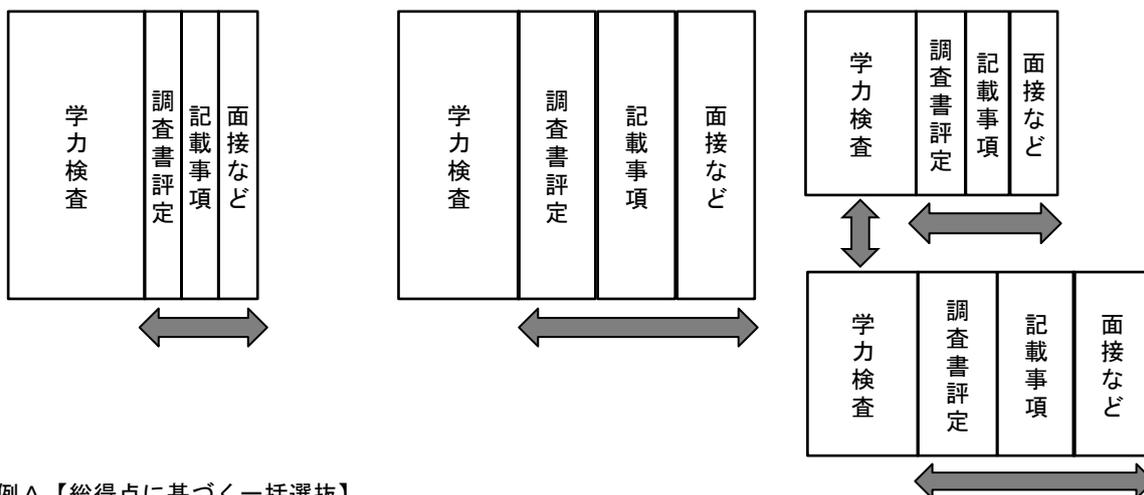
選抜方法等

「調査書の評定の全学年の合計値及びその他の記載事項」、「学力検査の成績」、「各高等学校において実施した検査の結果」等を資料とし、**各高等学校が総合的に判定して、入学者の選抜を行うものとする。**また、選抜資料は原則として得点（数値）化するものとし、各高等学校は、選抜の手順、各選抜資料の配点等を定め、**選抜・評価方法において公表する。**

学力検査の成績	調査書		第2日の検査の得点	総得点	備考
	調査書の評定	記載事項			
国数英理社 (500点)	9教科×5点×3学年 (135点)	□点 各校で定める	△点 各校で定める	◎◎◎点	調査書の評定は、算式による統一した補正は実施しない

選抜方法の例

- ①「学力検査を重視する選抜」 ②「特別活動等に重点を置く選抜」 ③「①及び②の両方を組み合わせた選抜」



例A【総得点に基づく一括選抜】

「学力検査の成績」、「第2日の検査の得点」、「調査書」等を全て合計した「総得点」により順位をつけ、各選抜資料の評価等について慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者として内定する。

＜総得点の満点の内訳＞①「学力検査の成績を重視した選抜」

学力検査の成績	調査書の 評定	記載事項	第2日の検査の得点	総得点
500点	135点	10点	10点	655点

＜総得点の満点の内訳＞②「特別活動等に重点を置いた選抜」

学力検査の成績	調査書の 評定	記載事項	第2日の検査の得点	総得点
500点	135点	215点	250点	1100点

例B【総得点に基づく二段階選抜】③「①及び②の両方を組み合わせた選抜」

ア「学力検査の成績」、「第2日の検査の得点」、「調査書」等を全て合計した表1の「総得点」により順位をつけ、各選抜資料の評価等について慎重に審議しながら、募集人員の70%以内にある者を、入学許可候補者として内定する。

表1＜総得点の満点の内訳＞

学力検査の成績	調査書の 評定	記載事項	第2日の検査の得点	総得点
500点	135点	15点	10点	655点

イ 上記アで決まらなかった者については、「学力検査の成績」、「第2日の検査の得点」、「調査書」等を全て合計した表2の「総得点」により順位をつけ、各選抜資料の評価等について慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者として内定する。

表2＜総得点の満点の内訳＞

学力検査の成績	調査書の 評定	記載事項	第2日の検査の得点	総得点
500点	270点	30点	20点	820点

*表1に比べ、総得点における「学力検査の成績」の比重が低い。

②追検査（受検資格及び手続、実施場所、検査内容等及び選抜結果の発表）

- インフルエンザ罹患による急な発熱で別室での受検も困難である等、やむを得ない理由により本検査を全て受検できなかった者のうち、所定の手続き（追検査受検願・医師の診断書等の提出）により、志願する高等学校の校長に承認を受けた者が受検できます。
- 検査は本検査に準じ、志願した高等学校で実施します。学力検査（国数理社は50分、英語は60分）及び各高等学校が定める検査（学校裁量）を1日で実施します。
- 選抜結果の発表は、本検査の結果と併せて同一日に発表されます。

(4) 受検可能な公立高校（県立・市立）

公立高校の普通科は学区が決められており、受検できる公立高校は限定されます。本校は**第3学区**なので、**第3学区**とそれに接している**第2学区・第4学区**の普通科しか受検できません。普通科以外の専門学科、総合学科、定時制及び通信制の過程には志願に関する学区制限はありません。

また、埼玉県と茨城県の隣接地域内では、出願できる公立高等学校もあります。

ア 第3・第2・第4学区の高校

3 区 18 校	鎌ヶ谷 鎌ヶ谷西	東葛飾 柏 柏南 沼南	柏の葉 柏中央 柏陵 沼南高柳	市立柏	流山南 流山北★ 流山おおたかの森	野田中央 関宿	我孫子 我孫子東
2 区 32 校	船橋 船橋東 船橋芝山 船橋古和釜★ 船橋豊富 市立船橋	薬園台 船橋啓明 船橋二和 船橋法典 船橋北	国府台 国分 行徳 市川東 市川南 市川昂		浦安 浦安南 八千代 八千代東 八千代西	津田沼 実籾 市立習志野	松戸 小金 松戸国際 松戸六実 松戸馬橋 松戸向陽 市立松戸
4 区 11 校	白井 印旛明誠	成田国際 成田北 富里	佐倉 佐倉東 佐倉西 佐倉南		四街道 四街道北		

※★印は地域連携アクティブスクール

※千葉女子高校の普通科は第1学区ですが、受検できます。

イ 専門学科のある公立高校（ある程度通学可能な範囲で掲載）

総合	理数	外国語系学科	商業系学科
幕張総合（総合学科） 小金（総合学科） 八街（総合学科）	市立千葉（理数科） 船橋（理数科） 柏（理数科） 佐倉（理数科）	市立稲毛（国際教養科） 松戸国際（国際教養科） 市立松戸（国際人文科） 成田国際（国際科） 流山おおたかの森 （国際コミュニケーション科）	千葉商業（商業科/情報処理科） 市立習志野（商業科） 流山（商業科/情報処理科） 市立船橋（商業科） 成田西陵（情報処理科） 柏の葉（情報理数科）
看護系	芸術系		
幕張総合（看護科） 松戸向陽（福祉教養科）	県立松戸（芸術科）		
工業系	農業系	体育系	家政系
市川工業（機械化/電気科/ 建築科/インテリア科） 清水（機械科/電気科/環境 化学科）	薬園台（園芸科） 流山（園芸科） 成田西陵（園芸科/土木造 園科/食品科学科） 清水（食品科学科）	八千代（体育科） 市立船橋（体育科） 市立柏（スポーツ科学科）	千葉女子（家政科） 八千代（家政科）

ウ 定時制のある公立高校

船橋	東葛飾	市川工業	松戸南	行徳
普通科	普通科	工業科	普通科 三部制（午前 午後 夜間）	普通科

エ 通信制のある公立高校

千葉大宮（普通科）

オ 普通科内に設置されているコース

公立高校の普通科では、1年次においては共通科目を履修しますが、2年次からは生徒の興味や適性、進路希望に応じてコース制をとっている高校があります。文系コース・理系コースを除き次のようなコースが設置されています。

【国際に関するコース】

学区	学校	コース	備 考
2	市川東	英語	高大連携プログラム（神田外語大学、麗澤大学等）を実施。

【商業に関するコース】

2	船橋豊富	情報	各種資格取得に挑戦しつつ、より高度な情報活用能力を身に付けることができます。
3	沼南	情報ビジネス	実社会に即対応できる専門的な知識と技術を習得します。
3	関宿	情報ビジネス	商業系の科目の学びに重点を置き、資格を取得して就職したい生徒を応援します。
4	佐倉南	情報	情報科目の単位数が多い。 授業は複数教員によるチームティーチング。

【福祉に関するコース】

2	船橋豊富	福祉	福祉に関する専門的な知識はもちろん、介護技術の習得も目指しています。
2	松戸向陽	福祉	第3年次に、福祉の専門科目を10単位履修できます。
3	我孫子東	福祉	地域の方々の協力により、介護や福祉の考え方について学びます。
4	佐倉西	福祉	2年生で週4時間、3年生で週6時間を福祉の授業にあてます。

【芸術・スポーツに関するコース】

2	津田沼	音楽	2・3年生で各6時間の音楽授業を履修し、専門的知識や技術を高めます。
3	沼南高柳	芸術	音楽・美術・工芸・書道から1科目選択。2年次週4時間、3年次6時間の授業。
3	流山南	スポーツ健康	体育に関する科目を多く学習します。スキー実習があります。
3	沼南	健康スポーツ	実習や体験授業が充実。フードデザインの授業も実施しています。

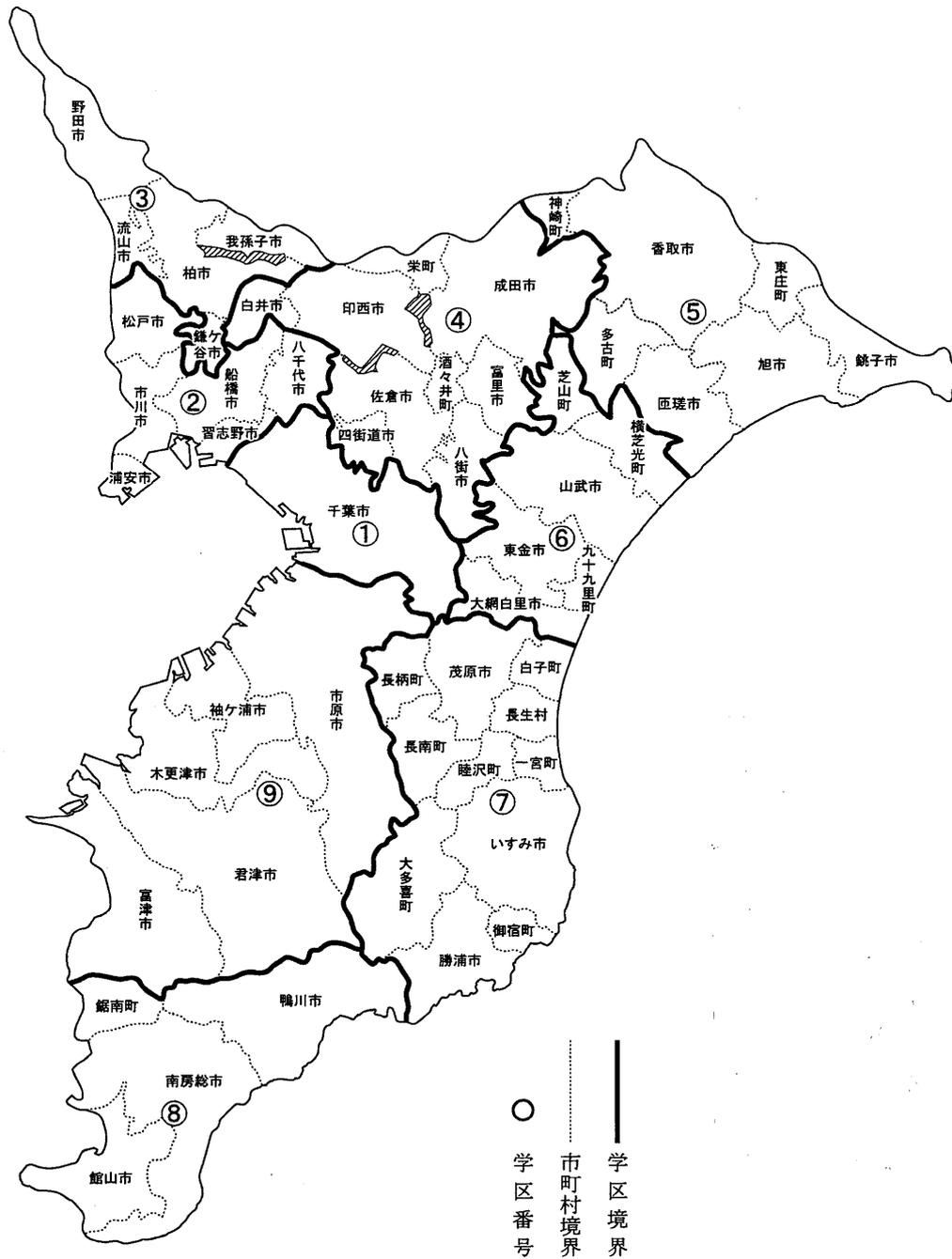
【人材育成等を目指したコース】

1	千葉女子	教員基礎	「せんせい」という仕事を知り、教育者になるための素養を高めることができます。
3	我孫子	教員基礎	教育に関する科目を設け、体験を重視した学習や外部講師による講座を実施します。
2	市川南	保育基礎	保育士や幼稚園教諭を目指す人対象のコースで、保育の基礎を学びます。
4	四街道北	保育基礎	令和2年度設置。実習等を通して保育士等としての基礎的素養を身に付けます。
3	東葛飾	医歯薬	高い倫理性と豊かな人間性、医療系大学進学のための確かな学力を育成します。
4	成田北	医療	医療分野についての学習を通して、医療従事者として必要な資質の育成を目指します。

【その他のコース】

3	沼南	環境サイエンス	古代米を育てるなどの、体験授業が充実。卒業研究にも取り組みます。
3	沼南	文化コミュニケーション	新聞などを題材に、国際理解や社会問題に取り組みます。

(5) 県立高等学校全日制の課程普通科通学区域図



8 私立高校の入試日程と推薦制度

1. 入試日程（昨年度、参考）

	前期（推薦）入試	後期（一般）入試
千葉県私立高校	1月17日～	2月5日～
東京都私立高校	1月22日～	2月10日～
茨城県私立高校	1月9日	1月15日～
埼玉県私立高校	1月22日～	2月1日～

2. 推薦制度の概要

（1）推薦制度の種類

多くの私立高校では、推薦制度を取り入れています。推薦には次の2通りがあります。

単願推薦－当該私立高校を第一志望で受験し、合格した場合には必ず入学することが条件です。

併願推薦－当該私立高校を第二志望以下で受験する場合で、他の公立・私立高校も受験が可能です。

（2）推薦の条件

各私立高校が定めます。概ね次のような条件が必要です。

①学習成績が当該私立高校が定める基準を満たしていること。

* 成績は3教科、5教科ないしは9教科の通知票の成績を基準とする高校が多く、時期は3年次の1学期（前期）又は2学期のものとする場合が多いです。

例・A高校（普通科）の場合

単願推薦：5教科評定15又は9教科27、併願推薦：5教科16

②欠席、遅刻や早退が少ないこと。

（3）合格の目安

推薦条件を満たし、かつ事前相談がなされた場合は、おおむね合格となります。

学力上位の私立高校の場合には、上記のような推薦制度は設定されていません。この場合、入試の合否は入学試験の得点が重要視されます。

3. 千葉県私立高等学校入試結果（抜粋）

地区	高校名	学科 コース	前期入試							後期入試				
			推薦名称	志望区別	定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格最低点	定員	志願者数	受験者数	合格者数	合格最低点
千葉	敬愛学園	普通 特進コース	前期A	第一志望	75	7	7	7	非公表	5	20	18	0	—
			前期B	併願	(75)	218	167	167	非公表					
			一般	併願	(75)	105	94	38	非公表					
		前期A	第一志望	α 75 β 230	α 17 β 142	α 17 β 142	α 17 β 142	非公表	α 5 β 10	(20)	(18)	α 1 β 3	非公表	
		前期B	併願	(α 75 β 230)	α 495 β 895	α 460 β 857	α 460 β 857	非公表						
		一般	併願	(α 75 β 230)	(105)	(94)	(38)	非公表						
	千葉経済大学附属	普通	単願	第一志望	340	249	249	249	—	20	第一志望 29	29	15	非公表
			併願	併願	(340)	529	529	529	—	(20)	併願 28	25	15	非公表
		商業	単願	第一志望	110	104	104	104	—	10	第一志望 16	16	2	非公表
			併願	併願	(110)	122	121	121	—	(10)	併願 14	11	5	非公表
		情報処理	単願	第一志望	70	152	152	152	—	10	第一志望 15	14	3	非公表
			併願	併願	(70)	128	128	128	—	(10)	併願 18	17	6	非公表
昭和学院秀英	普通	一般	第一志望 併願	240 内進含む	1249	1246	569	204/420						
渋谷教育学園幕張	普通	学力	第一志望 併願	約55	595	592	239	255/500						
八千代	八千代松陰	普通 IGSコース	第1回	第一志望 併願	70	462	462	363	非公表					
			第2回	第一志望 併願	(70)	627	585	513	非公表					
船橋	日本大学習志野	普通	A入試	第一志望	180	192	192	186	非公表	20	160	140	20	208/300
			B入試	併願	170	1634	1624	1035	170/300					

前期入試で併願者対象の入試を実施した高校（千葉）

前期入試で単願者対象のみの入試を実施した高校

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 千葉聖心 | 28. 日本体育大学柏 |
| 2. 植草学園大学附属 | 29. 麗澤 |
| 3. 敬愛学園 | 30. 流通経済大学付属柏 |
| 4. 千葉経済大学附属 | 31. 二松学舎大学附属柏 |
| 5. 千葉明德 | 32. 西武台千葉 |
| 6. 渋谷教育学園幕張 | 33. 我孫子二階堂 |
| 7. 昭和学院秀英 | 34. 中央学院 |
| 8. 桜林 | 35. 愛国学園大学附属四街道 |
| 9. 秀明八千代 | 36. 千葉敬愛 |
| 10. 千葉英和 | 37. 東京学館 |
| 11. 八千代松陰 | 38. 成田 |
| 12. 東邦大学付属東邦(帰国生) | 39. 千葉黎明 |
| 13. 東葉 | 40. 千葉萌陽 |
| 14. 日本大学習志野 | 41. 敬愛大学八日市場 |
| 15. 東京学館船橋 | 42. 横芝敬愛 |
| 16. 千葉日本大学第一 | 43. 千葉学芸 |
| 17. 市川 | 44. 茂原北陵 |
| 18. 千葉商科大学付属 | 45. 文理開成 |
| 19. 国府台女子学院 | 46. 千葉県安房西 |
| 20. 昭和学院 | 47. 翔林 |
| 21. 和洋国府台女子 | 48. 木更津総合 |
| 22. 日出学園 | 49. 拓殖大学紅陵 |
| 23. 東京学館浦安 | 50. 志学館 |
| 24. 東海大学付属浦安 | 51. 暁星国際 |
| 25. 聖徳大学附属女子 | 52. 東海大学付属市原望洋 |
| 26. 専修大学松戸 | 53. 市原中央 |
| 27. 芝浦工業大学柏 | |

- | |
|---------|
| 1. 不二女子 |
|---------|

前期入試のみで、後期入試を実施しなかった高校

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. 千葉明德 | 2. 渋谷幕張 | 3. 千葉英和 |
| 4. 東葉 | 5. 日出学園 | 6. 芝浦工大柏 |
| 7. 日体大柏 | 8. 麗澤 | 9. 千葉敬愛 |
| 10. 千葉萌陽 | 11. 茂原北陵 | 12. 翔凜 |
| 13. 木更津総合 | 14. 拓大紅陵 | 15. 志学館 |
| 16. 市原中央 | 17. 八千代松陰 | 18. 東京学館浦安 |
| 19. 国府台女子 | 20. 成田 | 21. 西武台千葉 |
| 22. 桜林 | 23. 千葉黎明 | 24. 千葉県安房西 |
| 25. 昭和学院秀英 | 26. 市川 | 27. 東邦大東邦 |

単願（第一志望）・併願推薦の内申基準(例)

* 昨年度の内申基準です。

高校名	単願基準	併願基準
植草学園大学附属 特進コース	5科20	5科21
植草学園大学附属 普通コース	5科15 又は9科28	5科16
千葉経済大学附属 特別進学	5科21	5科23
千葉経済大学附属 一般	5科17	5科18
千葉明德 進学HSクラス	5科19	5科20

9 受験パターンの組み立て方

(1) はじめに

第1志望校が決まっている場合でも、私立高校を合格の可能性が極めて高い「単願推薦」で受ける場合を除き、志望校1本の受験はお勧めできません。併願校（第2志望校）の検討は、高校入試の重要なキーポイントです。併願校を選ぶにあたっては、様々な要素を考慮する必要があります。本命ではないとしても、入学する可能性がある学校ですので、本命校を選ぶのと同様に教育方針や通学時間、施設・設備など様々な側面から検討しておきましょう。

(2) 偏差値による挑戦校／最適校／堅実校の考え方

中学校の実力テストや校外模試により、自分の偏差値と照らし合わせて、受験候補校を分類しましょう。例えば、受験校を「挑戦校」「最適校」「堅実校」の3つのカテゴリーで分類してみます。自分の偏差値と高校の基準偏差値を比べて、「最適校」の中から「本命校」をしぼっていくのが妥当な考え方でしょう。

※実際の入試では、偏差値の他に、調査書による内申点も加算されることが多くあるので注意が必要です。

(3) 受験のパターンを考える

ここでは、昨年度の南部中生徒が受験した、代表的な受験パターンをいくつか紹介します。

A		<p>公立高校を第一志望とし、第二志望以下を私立高校とする場合です。第二志望以下の学校は複数受験しても構いませんが、その中に最低一つは合格の可能性が極めて高い学校を選んでおく必要があります。</p>
B		<p>私立高校で、推薦制度がある場合、「単願推薦」での受験ができる高校があります。希望する場合は、その学校が定める推薦基準を満たしている必要があります。満たしていれば合格の可能性が極めて高くなります。</p>
C		<p>推薦入試を行わない私立受験のパターンです。この場合は、Aパターンと同様に、第二志望以下を合格の可能性が極めて高い学校を選んでおく必要があります。</p>
D		<p>公立高校への進学しか考えていない、という場合のパターンです。この場合、公立高校の2次募集をあてにするのは危険です。したがって、高校選びを一層慎重に行う必要があります。</p>

(4) 千葉県公立高校と私立高校 併願受験例

過去の入試で、公立高校を受検した生徒が、どのような私立高校を併願受験校としたかを示した表です。この表にある私立高校は、公立高校併願校として通学区内の高校の中で、比較的受験生の多かった学校をリストアップしたもので、必ずしも合格可能性のある高校ではありませんから注意してください。第2学区の1部と第3学区を掲載します。受験パターンの組み立て方の参考にしてください。

通学区	第2学区						
学校名	船橋	薬園台	船橋東	船橋啓明	船橋芝山	船橋二和	船橋古和釜
私立併願校	八千代松陰 日本大習志野 専修大松戸 昭和学院秀英 市川	八千代松陰 日本大習志野 専修大松戸 成田 芝浦工業大柏 江戸川女子 昭和学院秀英	八千代松陰 専修大松戸 東洋 昭和学院 日本大習志野 国府台女子学院	東京学館浦安 秀明八千代 日本体育大柏 昭和学院 千葉商科大付 東葉 千葉経済大附 千葉英和	秀明八千代 東京学館浦安 東葉 千葉商科大付 千葉英和 敬愛学園 千葉経済大附 昭和学院	秀明八千代 東京学館船橋 日本体育大柏 東葉 我孫子二階堂	東京学館船橋 秀明八千代 東葉 桜林

通学区	第2学区						
学校名	船橋法典	船橋豊富	船橋北	市立習志野	市立船橋	国府台	国分
私立併願校	東葉 東京学館船橋 秀明八千代 関東第一 日本体育大柏 不二女子	東京学館船橋 東京学館浦安 千葉聖心	東京学館船橋 秀明八千代 東葉 我孫子二階堂 不二女子	敬愛学園 千葉英和 千葉経済大附 東京学館浦安 秀明八千代 昭和学院	東京学館浦安 秀明八千代 敬愛学園 東京学館船橋 東葉 千葉経済大附 昭和学院	八千代松陰 千葉商科大付 千葉英和 昭和学院 東海大付浦安 江戸川女子	千葉商科大付 東京学館浦安 昭和学院 千葉英和 安田学園 関東第一

通学区	第2学区						
学校名	行徳	市川東	市川昴	市川南	浦安	浦安南	松戸
私立併願校	東京学館船橋 秀明八千代 東葉 不二女子 愛国	東京学館浦安 関東第一 昭和学院 千葉経済大附 千葉商科大付 敬愛学園	東京学館浦安 関東第一 秀明八千代 東葉 千葉商科大付 愛国	関東第一 秀明八千代 東葉 東京学館浦安 東京学館船橋 不二女子	東京学館浦安 東葉 秀明八千代 東京学館船橋 東海大付浦安 不二女子 愛国	東京学館浦安 東葉 不二女子 千葉聖心	秀明八千代 我孫子二階堂 日本体育大柏 中央学院 千葉商科大付 東京学館浦安 二松學舎大附柏

通学区	第2学区						第3学区
学校名	小金	松戸国際	松戸六実	松戸向陽	松戸馬橋	市立松戸	鎌ヶ谷
私立併願校	専修大松戸 芝浦工業大柏 江戸川学園取手 麗澤 流通経済大付柏 二松學舎大附柏 土浦日本大	昭和学院 流通経済大付柏 八千代松陰 千葉英和 二松學舎大附柏 中央学院	二松學舎大附柏 日本体育大柏 東京学館浦安 中央学院 千葉商科大付 秀明八千代	我孫子二階堂 東京学館船橋 秀明八千代 東葉	我孫子二階堂 秀明八千代 日本体育大柏 東京学館船橋 西武台千葉 中央学院 潤徳女子	日本体育大柏 東京学館浦安 我孫子二階堂 千葉商科大付 中央学院 昭和学院 二松學舎大附柏	千葉英和 八千代松陰 流通経済大付柏 二松學舎大附柏 昭和学院 麗澤 専修大松戸

通学区	第3学区						
学校名	鎌ヶ谷西	東葛飾	柏	柏南	柏陵	柏中央	柏の葉
私立併願校	我孫子二階堂 関東第一 日本体育大柏 東京学館船橋 東葉 秀明八千代	土浦日本大 芝浦工業大柏 専修大松戸 日本大習志野 市川 麗澤	専修大松戸 芝浦工業大柏 江戸川学園取手 麗澤 流通経済大付柏 二松學舎大附柏 土浦日本大	中央学院 流通経済大付柏 土浦日本大 二松學舎大附柏 足立学園 東洋大附牛久 専修大松戸	中央学院 日本体育大柏 秀明八千代 西武台千葉 二松學舎大附柏 我孫子二階堂	日本体育大柏 東洋大附牛久 西武台千葉 中央学院 二松學舎大附柏 流通経済大付柏	日本体育大柏 西武台千葉 二松學舎大附柏 中央学院 流通経済大付柏 東洋大附牛久

通学区	第3学区						
学校名	流山おおたかの森	流山南	流山北	野田中央	我孫子	我孫子東	沼南
私立併願校	日本体育大柏 中央学院 西武台千葉 二松學舎大附柏 我孫子二階堂	日本体育大柏 秀明八千代 我孫子二階堂 東京学館船橋 修徳	我孫子二階堂 東京学館船橋 日本体育大柏 西武台千葉	我孫子二階堂 中央学院 日本体育大柏 西武台千葉 秀明八千代 二松學舎大附柏	中央学院 東洋大附牛久 二松學舎大附柏 西武台千葉 日本体育大柏 秀明八千代	東京学館船橋 日本体育大柏 秀明八千代 我孫子二階堂 愛国学園龍ヶ崎	東京学館船橋 我孫子二階堂

通学区	第3学区						
学校名	沼南高柳	市立柏					
私立併願校	秀明八千代 東京学館船橋 我孫子二階堂 東葉 愛国	我孫子二階堂 中央学院 日本体育大柏 西武台千葉 東京学館浦安 潤徳女子 つくば秀英					

10 奨学金の制度について（昨年度参考）

保護者の経済的負担を少しでも軽減する目的で、いくつかの「奨学金制度」が設けられています。ただし、奨学金の貸与にはいくつかの条件があります。貸与額、申請期限、返済方法もそれぞれの奨学金によって異なります。申請書類も多く手続きも複雑な場合があります。十分に調べた上での申請をお願いいたします。

なお、参考までに昨年度、南部中に案内が来た奨学金を紹介させていただきます。今年度、変更の場合もありますのでご注意ください。今年度の奨学金の案内については、その都度、進路便りを通してお知らせいたします。

高等学校就学支援金（国の制度）

内 容：国が行う授業料支援のしくみ。返済不要。

対 象：年収約910万円未満の世帯が対象

学校種：高等学校、特別支援学校（高等部）、高等専門学校（1～3年生）など

申込み：入学時の4月など手続きが必要な時期に学校から案内があります。

高校生等奨学給付金（国の制度）

内 容：教科書・教材費など、授業料以外の教育費支援のしくみ。返済不要

対 象：生活保護世帯、住民税所得割非課税の世帯が対象

学校種：高等学校等就学支援金と同様（特別支援学校を除く）

特別支援学校については、「特別支援教育就学奨励費」による支援があります。

申込み：学校またはお住まいの都道府県へ。毎年7月頃に手続きが必要です

授業料減免制度（千葉県制度）

千葉県では、私立学校等に在学する生徒を対象に、保護者の経済的な理由により授業料の納入が困難な場合、授業料の全額または、一部（2/3）を免除する制度があります。授業料が免除された場合でも、返済する必要はありません。千葉県外の私立高校に在学している生徒は、対象になりません。授業料減免制度の申請は、私立学校入学後に行います。

入学金軽減制度（千葉県制度）

千葉県には、私立学校に在学する生徒を対象に、保護者の経済的な理由により入学金を軽減（入学後に還付）する制度があります。入学金軽減制度は、私立学校入学後に申請します。千葉県外の私立学校に在学している生徒は対象になりません。

奨学のための給付金（千葉県制度）

公立・私立を問わず、県内全ての高等学校生が利用できる制度。保護者の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯等の授業料以外の教育費負担を軽減するため、奨学のための給付金制度があります。保護者が、千葉県内在住が要件となります。

※私立高校保護者の負担軽減に関するお知らせ掲載のホームページ

千葉県の就学援助制度 <http://www.pref.chiba.lg.jp/>（千葉県ホーム>私立学校>学費等の助成制度）

千葉県教育委員会 <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/>（千葉県教育委員会ホーム>財務課>奨学金 就学援助）

千葉県私立中学高等学校協会 <http://chibashigaku.jp/>（千葉県私立中学高等学校協会ホーム>奨学金制度）

流山市入学準備金の貸付けについて

流山市においては、入学準備金貸付制度を実施しております。この制度は、教育の機会均等を図るために、高等学校、高等専門学校又は専修学校（高等課程のみ）に入学を希望する生徒の保護者で、入学準備金の調達が困難な保護者に対して入学準備金の貸付けを行うものです。

高等学校、高等専門学校及び専修学校（高等課程に限る。）に入学を希望する方の保護者に入学準備金を無利子でお貸しします。

1 資格（次の3点をすべて満たしている方）

- (1) 保護者が市内に居住していること。
- (2) 入学準備金の調達が困難であること（年収等が基準内であること）。
- (3) 身元が確実で、借受人と生計を別にし、独立した生計を営んでいる連帯保証人があること。

2 貸付金額

- (1) 国公立の場合 100,000円以内で必要な額
- (2) 私立の場合 400,000円以内で必要な額

3 募集人数

- (1) 国公立校進学者 2名程度
- (2) 私立校進学者 2名程度

4 申請書類

- (1) 入学準備金貸付申請書（指定用紙）*認め印が必要となります。
- (2) 家庭調書（指定用紙）※個人番号が必要となります。
- (3) マイナンバーカードもしくはマイナンバー通知カードと身分証明書（顔写真つき）
※ただし、マイナンバーカード及びマイナンバー通知カードの提出を希望しない場合は、収入を証明する書類（源泉徴収票、給与証明など）と世帯全員の住民票の写しを提出
- (4) 私立校の場合は、入学時納付金の額が記載されたパンフレット等

5 貸付金の償還方法

卒業後、3年以内に割賦又は一括償還（無利子）
（ただし、入学者が退学又は死亡した場合はその翌月から3年以内の償還となります。）

その他の国や県及び民間の奨学資金制度の概要

制度	問い合わせ先	対象者	対象学校
千葉県奨学資金	千葉県教育庁企画管理部 財務課育英班 043-223-4027	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校に在学する者 ・保護者が県内に住所を有する者 ・修学意欲があり、かつ性行が正しい者 ・経済的理由により就学が困難な者 ・母子及び父子並びに寡婦福祉資金の貸付けを受けていない者 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及び専修学校の高等課程を含む。）
生活福祉資金の 教育支援資金	流山市社会福祉協議会 （流山市ケアセンター内） 04-7159-4735	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯の総収入が一定額以下の者 ・本市内に6か月以上居住し、住民登録がある者 ・他の制度による貸付が困難である者 ・無利子 50万円以内 ・償還期間 原則10年以内 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及び専修学校の高等課程を含む。） ・短期大学（専修学校の専門課程含む。） ・高等専門学校

<p>母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付</p>	<p>流山市こども家庭部 子ども家庭科 母子父子自立支援員 04-7150-6592</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳未満の児童を扶養する母子家庭の母及び父子家庭の父並びに20歳以上の子を扶養する寡婦であって県内に住所を有する者 ・利率は無利子 ・償還期間 国公立の場合 借りた期間の3倍 私立の場合 借りた期間の4倍 (据置期間 卒業後6か月) 小学校・中学校については1年以内 (据置期間 入学後6か月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校・中学校(就学支度資金に限る) ・高等学校 ・高等専門学校 ・専修学校(高等・専門・一般課程) ・短大・大学・大学院・修業施設
<p>あしなが奨学金</p>	<p>あしなが育英会本部 03-3221-0888</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者等が病気、災害、自殺などで死亡したり、重度後遺障害のため働けない者 ・家庭の生活事情が苦しく教育費に困っている者 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校・大学・大学院 ・専修学校(高等・専門・一般課程)
<p>交通遺児育英会奨学金</p>	<p>交通遺児育英会奨学課 03-3556-0773</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者等が自動車事故や踏切事故など道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒、学生であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校、高等専門学校 ・大学・大学院、短期大学 ・専修学校(専門・高等課程)、各種学校
<p>国の教育ローン</p>	<p>日本政策金融公庫 0570-008656</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の年間収入が一定の基準以下の者 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、大学院、短期大学 ・高等学校、高等専門学校 ・専修学校、各種学校等 ・特別支援学校の高等部 ・外国の高等学校、短大、大学、大学院等 ・職業能力開発校等